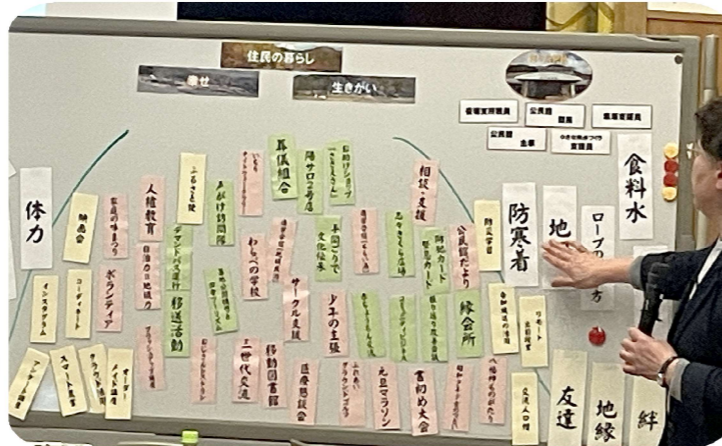




視察研修と持続可能な集落づくりを考えるワークショップを開催しました

大見振興協議会では、広島県が実施する『集落アドバイザーによる地域協議サポート事業』に取り組んでいます。その一環として、3月13日(金)に視察研修を、3月19日(木)に『持続可能な集落づくりを考えるワークショップ』を開催しました。

視察研修は、先進地である島根県飯南町志々(し)地区へお邪魔しました。こちらでは住民自治組織『わっしょい! 志々会』が交流サロンの開設、葬儀組合の設立、買い物支援ショップの経営などを実現されています。



(視察研修の様子)

人口の減少や地元商店の閉店、JA店舗の撤退などが進み、この地域で暮らしていくためにはどうすればよいのかを住民で何度も話し合い、地域課題を洗い出し、それらの解決に向けて努力されていました。メンバーの方々が、いきいきと活動されている点に感銘を受けました。

また、『持続可能な集落づくりを考えるワークショップ』では、昨年9月に実施しました住民アンケート調査の結果の報告の後、『80歳を過ぎても、元気で安心して暮らせる大見の姿ってどんな感じ?』と



(ワークショップの様子)

いうテーマで、50代、60代、70代と各年代別に集まり、自分が80歳になったタイミングでの大見地区の『予想される姿』、『期待される姿』、『将来像』、『取り組むべきこと』等、話し合われました。

「若者が大見に残れるような地域に」、「耕作放棄地の活用には行政の協力が必要」、「情報交換する場所(サロン等)の充実」といった意見が出されました。



(各年代別での意見交換の結果発表の様子)

大見振興協議会では、今後もこのような研修等を通じて、住民自らが自分たちの集落のあり方を考えていく取り組みを行いたいと考えています。今後もご協力をお願いいたします。

自然薯栽培講習会を開催しました

産業経済部では、山口県柳井市 政田自然農園株式会社様のご協力をいただき、3月10日(火)に開催しました。

自然薯は元々山野に自生するもので、酒類もさまざま有るようです。この講習会では、農園独自のクレバーパイプを活用した効率的で簡単な栽培方法を説明していただきました。



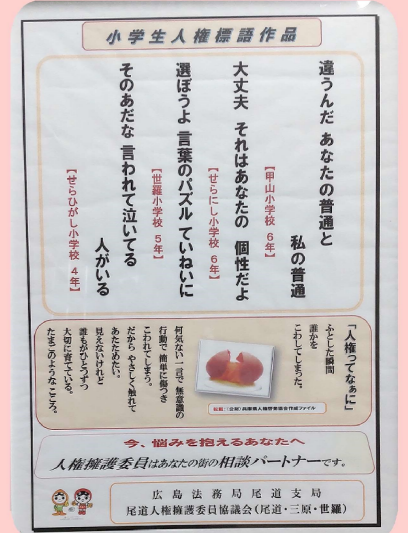
(現地研修の様子)

自然に生えている芋を収穫するのは大変な作業ですが、このパイプを使えば簡単に収穫できます。参加者からは、栽培の注意点や上手いかなかったところなどを熱心に質問されていました。座学の後には栽培圃場で出向いて現地研修を行い、今年こそ立派な自然薯を作ろうと誓い合いました。

人権標語を掲示しました

これは、人権標語づくりを通じて、豊かな人権感覚を身につけ、これを日常生活の中で実践することによって、人権尊重の輪を広げてほしいという思いで『小学生人権標語コンテスト』が人権擁護委員により実施されています。

このコンテストにより選ばれた4点の標語を人権尊重の啓発活動の一環として、各自治センターへ掲示されました。



ナンプレを完成させて景品をもらおう!

<ルール>

4~7月の毎月、ナンプレを掲載します。掲載されたナンプレの赤枠に入る数字を4か月分足して合計した数字(例:4月は1、5月は2、6月は3、7月は4の場合、合計10)をご回答ください。

12~3月ナンプレの答え

25

(12月-7 1月-3 2月-6 3月-9)

たくさんのご応募ありがとうございました

				1		
1			4			2
5	8	7		6		9
6	9		8	7	2	3
3	2	1	5		4	8
8	7				3	2
	6	8	3			5
				9		4
2	1	9	4	5		6
					6	7
						3

行事予定 4月20日 ~ 5月24日

月日	曜日	行事	時間
4月24日	金	振興協議会定例総会	19:30~
5月24日	日	スポーツ交流会	9:00~

大見地区の人口・世帯数

令和8年3月31日現在

人口 687人 (+1)

男性 342人 (+4)

女性 345人 (-3)

世帯 344戸 (+5)

()内は前月比

大見振興協議会では、2月3日(火)～3月18日(水)に『おひなさま展』を開催しました。

期間中、自治センター内へ地区内からお借りしたひな人形を展示し、来場された方からは「一度に沢山のおひな様を見れて良かったです。来年もぜひ見たいです」と感想を述べられました。

また3月15日(日)には『おひなフェスタ』を開催し、秋風亭 てい朝さんによる『出前寄席』と銘打った落語をお聴きしました。『ちりとてちん』など3席を聴かれた方からは、「こんなに近くで落語を聴かせていただきました。笑いすぎて涙が出ました」との声が聞かれました。



おひなさま展&おひなフェスタ



ご協力ありがとうございました

おひなさま展では、ひな人形や掛け軸をお借りし、人形の飾りつけなど、地区の皆さんにご協力をいただきました。おかげさまで地区内外から大勢の方にご覧いただきました。皆さんのご協力にお礼申し上げます。

大見振興協議会会長 森 祐志

花いっぱい活動 hana-ippai を行いました

大見子ども会育成会と青少年育成大見地区民会議では、世羅町地域おこし協力隊のご協力をいただき、3月22日(日)に大見自治センターへ大見地区の子ども達と保護者が集まり、プール前の花壇に芝桜を植えました。



(どうやって植えるの?)

子ども達は地域おこし協力隊の方の指導を受けながら、花壇へ約250本の芝桜を植えました。

芝桜の開花時期は4月中旬～5月上旬で今年もうまくいけば少しは見れるかも?との事です。地域の皆さんも自治センターに来館される際や、前の町道を通られる際にぜひご覧ください。



(植えた後は、たっぷり水やり!)

■はじめてのホームファイリング“おうち書類の片付け方”講座を開催しました

3/22(日)、整理収納アドバイザーの沖田仁美先生をお招きし、家にある書類は、単なる紙ではなく、中身の情報によって整理しておくで“緊急時に誰でもすぐに出せるようにしておきましょう”という内容で開催しました。

まずは「わたしにとって大事なこと(もの)はなにか?」と考えながら、短時間に少しずつ



(講座の様子)

続けて整理していくことが大切だとアドバイスしていただきました。

参加者から、次に片付け・整理したい物の要望がありましたので、今後もいろんな片付けについて計画する予定です。次回開催を楽しみにしてください。



(アフターイベントの様子)